

研究室名	植物化学研究室、先端機器分析センター 論文発表
------	-------------------------

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研究生または卒業生

発表時期	2019年
題名	PUB4, a CERK1-Interacting Ubiquitin Ligase, Positively Regulates MAMP-Triggered Immunity in Arabidopsis
掲載雑誌	Plant and Cell Physiology, 60:2573-2583
著者	Yoshitake Desaki, Shohei Takahashi, Kenta Sato, Kanako Maeda, Saki Matsui, Ikuya Yoshimi, Takaki Miura, Jun-Ichi Jumonji, Jun Takeda, Kohei Yashima, Masaki Kohari, Takayoshi Suenaga, Hayato Terada, Tomoko Narisawa, Takeo Shimizu, Emi Yumoto, <u>Koji Miyamoto</u> , Mari Narusaka, Yoshihiro Narusaka, Hanae Kaku, Naoto Shibuya (卒研究生または大学院生には※、本学教職員、研究員にはアンダーライン)
概要	シロイヌナズナの免疫応答において、CERK1は微生物分子パターンの認識に重要な役割を果たす。CERK1の新規相互作用因子として、ユビキチンリガーゼであるPUB4を見出した。PUB4変異体では恒常的にサリチル酸が蓄積しており、免疫応答が過剰に起こっていた。このことから、PUB4はシロイヌナズナの免疫応答を負に制御すると考えられる。本研究は、明治大学などとの共同研究で実施され、植物化学研究室および先端機器分析センターにおいてサリチル酸の定量分析を行った。